

哲学委員会分科会の設置について

分科会等名：古典精神と未来社会分科会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	哲学委員会
2	委員の構成	20名以内の会員又は連携会員
3	設置目的	近代社会は科学技術の発展に先導されて生活に利便をもたらし、人類の普遍的な価値とされるものが世界で共有されるに至った。しかし、一方で諸文明における古典的価値や伝統的規範体系を解体し、人間どうしや他の生物、環境との共生にさまざまな困難をもたらしている。持続可能な人類社会の存立にとっては安定的な精神基盤の再構築が必須であり、伝統知の集積(宗教聖典を含む広義の古典)に対して、時代に即応した新たな解釈を絶えず紡ぎ出す「古典精神」を涵養し、その未来社会的意義を見直すことが急務となっている。この課題をめぐって広義の哲学諸分野を代表する研究者が討議を重ね、一般社会への提言を図るため、この分科会を設置する。
4	審議事項	我が国がかかえる今日的課題のなかで、特に青少年教育や政策立案に伝統知を活かす方策の審議に関すること。
5	設置期間	平成29年10月4日～平成32年9月30日
6	備考	